

洛和会音羽病院

地域連携メニュー

12

〒607-8062 京都市山科区音羽珍事町2 TEL 075 (593) 4111(代) <https://rakuwa-otowa.jp/>

2025 December

SAS

呼吸器内科 より

睡眠時無呼吸症候群に対する 包括的診療体制



呼吸器内科

つちや みちこ

部長 **土谷 美知子**

専門分野

慢性呼吸不全患者に対するNPPV
びまん性肺疾患の診断、治療
呼吸器疾患全般

専門医認定・資格など

日本内科学会認定内科医/総合内科専門医/指導医
日本呼吸学会専門医/指導医
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会代議員
臨床研修指導医、死体解剖資格認定医

睡眠時無呼吸症候群(SAS)は、眠っている間に呼吸が断続的に止まる疾患です。主な原因は上気道の狭窄で、肥満や顎の形態、加齢に伴う筋緊張の低下などが関係します。放置すると高血圧や心不全、脳卒中、糖代謝異常などを引き起こすことが知られており、近年では日中の眠気や居眠り運転のリスクだけでなく、生活習慣病のコントロール悪化にも関与することが指摘されています。

当院では呼吸器内科を中心に、口腔外科や耳鼻咽喉科など複数の診療科で連携し、SASの診断と治療を包括的に行っています。問診やエプワース眠気尺度(ESS)によるスクリーニングの後、自宅で実施できる簡易アプノモニター検査を行い、必要に応じて一泊入院の精密検査(PSG)を実施します。AHI値(睡眠時無呼吸低呼吸指数)をもとに重症度を判定し、CPAP療法・口腔内装置・体位療法・外科的治療など、

患者さんに応じた最適な治療法を提案します。なかでもCPAP療法は標準的な治療法であり、気道へ持続的に陽圧をかけて閉塞を防ぎます。使用を継続することで血圧や眠気、集中力の改善が見られ、心血管イベントの抑制効果も報告されています。当院では遠隔モニタリングによる在宅支援も導入し、患者さんの負担軽減とアドヒアランスの向上を図っています。

いびき、起床時頭痛、日中の眠気、治療抵抗性高血圧などが見られる場合は、SASの可能性あります。まずは呼吸器内科にご相談ください。診療結果に応じて口腔外科や耳鼻咽喉科との連携を行うとともに、CPAP管理が可能な開業医の先生方への逆紹介も積極的に行っています。地域との継続的な治療フォローアップ体制の構築を目指しています。

 質の高い
 睡眠を!


口腔外科 より

顎矯正的治疗による SASの根本治療を目指して

専門分野

口腔外科、成人矯正 口腔外科の中でも特に顎変形症治療（反対咬合や上顎前突といった顎の変形の修正手術）を専門とする。

専門医認定・資格など

日本口腔外科学会専門医/指導医/代議員、日本顎変形症学会/評議員/認定医/指導医
日本口腔科学会認定医/指導医、日本顎関節学会/代議員/顎関節症専門医/顎関節症指導医
日本病院歯科口腔外科協議会/副理事長、全国病院歯科医協会理事
滋賀医科大学医学部歯科口腔外科学講座非常勤講師、AOCMF Japan delegate、臨床研修指導医



京都顎変形症センター

よこえ よしひこ
所長 横江 義彦

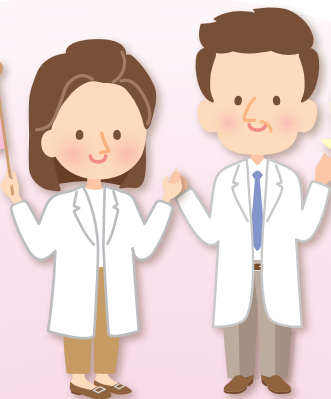
SASの多くは上気道の形態的狭窄により生じ、その背景には顎の位置や形態が関係しています。CPAP治療が有効な一方、装着時不快に感じる方や継続困難な患者さんもおられます。こうした患者さんに対して、顎矯正的治疗による解剖学的改善を提案しています。

代表的な治療法は上下顎前方移動術（MMA：Maxillomandibular Advancement）です。上顎・下顎を前方に移動することで舌根や軟口蓋後方のスペースを拡大し、呼吸を根本から改善します。重症OSA、顎後退を伴う症例、CPAP不耐例が主な適応です。AHI値は平均50～90%改善し、長期予後も良好です。

当院では2012～2024年の間に1,200件を超える顎矯正手術を実施。耳鼻咽喉科、矯正歯科、麻酔科、呼吸器内科とのチーム医療により、安全で機能的な治療を行っています。手術は全て口腔内操作で行い、外瘢痕は残りません。術後は矯正治療とリハビリを継続し、咬合・呼吸の両面から改善を図ります。

顎矯正的治疗は「見た目」を整えるものではなく、「呼吸と生活の質を変える」ための治療です。

音羽病院の
チーム医療



耳鼻咽喉科、矯正歯科、
麻酔科、呼吸器内科との
連携で安全に機能的に！

祝日診療のお知らせ

2026年2月11日（水・祝）は、通常診療を行います。

※一部診療科を除く



洛和会音羽病院 地域連携課

業務時間

月～金曜日：午前8時30分～午後8時
土曜日：午前8時30分～午後5時15分

連絡先

地域連携課直通

TEL 075(593)7725

FAX 075(593)4160

E-mail otowa@rakuwa.or.jp

ご意見・ご質問・ご要望などございましたらご連絡ください。

医療機関予約専用フリーダイヤル



0120(607)489